

論文要旨

クエンティン・タランティーノはアメリカの有名な監督で、独特の映画スタイルを持っている。彼はフェミニストの映画監督としても知られている。彼の映画は女性キャラクターの描写に女々しくないで、パワーがある。以下の文章はこの監督が監督した映画の性別役割と女性像を分析する。女性に対する影響及び中米文化の価値観の関係を検討する。

第一部分では、背景について議論する。クエンティンの個人的な背景及び成長の社会的な背景を通じて研究を実施する。この部分によると、クエンティンは幼い頃から、映画に接触し、特に中国カンフー映画が好きだ。彼の母親は独立で強いシングルマザーだ。母親及び母親の肌色が違う女性友達の影響で、クエンティンはとてもポジティブでパワーがある女性観を形成した。彼は女性に対して尊重かつ平等である。70年代の米国社会では、クエンティンと母親が多かれ少なかれフェミニズムの影響を受けた。

第二部分では、クエンティンが監督した映画の女性像を分析する。この部分の論文に、クエンティン・タランティーノが監督した映画のイメージと性別のキャラクターに焦点を当てる。その中に中国要素の影を見つける。数量と質を通じて、クエンティン・タランティーノの映画における女性像を分析する。また、質的に異なる角度からの作用によって、分析を実施する。この女性キャラクターの外部の存在は中国の要素が現れるか、それともキャラクターそのものに豊かな中国精神を秘めているのか明らかにし、明確する。数量では、クエンティン・タランティーノが監督した9本の映画に女性役の数量、主要の女性の役とプロットの数量を時系列で纏める。質では、本文はいくつかの特色がある映画及びプロットを選び、主要人物の言語、身分、外見、角度、平板な印象、プロットと性別及び中国文化の影響を受ける5つの方面から映画の女性の役に対して分析と比較を実施する。分析から見れば、クエンティン・タランティーノが監督した映画の女性について、ここ数年ずっと進歩している。即ち、クエンティン・タランティーノの女性観は、こちらの映画で成熟と完璧になる。違うレベルで上映されていると言っても良い。まず、女性は男性に頼るが、感情で制御する。第二、女性はすごく独立し、男性が主導する社会に女性が性別優位の代わりに知恵とソフト・バイオレンスを持ち、生きている。第三、女性は特殊な身分を与えられると、すぐに力を得る。雄より力が強い。女性たちは力と暴力で雄を征服する。第四、女性は暴力で男性の暴力に反応する。最後、女性は暴力行為をした後、男性と同じように処罰されるが、それでも、女性犯人が尊重されなければならない。これがクエンティン・タランティのフェミニズムで、或いはクエンティン・タランティーノの男女平等観である。

第三部分では、第二部分に得られた結論を再度に検証を行う。分析はアンケートを配布事及び実際に合わせて、以下のステップにて実行し、分析する。1. クエンティン・タランティーノが監督した映画の女性像は視聴者に影響を与える。1番目と

最後の問題(CQ1&8 与 AQ1&8)のデータをクロス分析する。2. 中米学生は女性に対するステレオイメージの異同について、中米クロスデータを単独分析する(CAQ1&8)。3. クエンティン・タランティーノの映画における女性の特徴について、クエンティン映画の両国アンケート(CAQ2-6)に語彙データをクロス分析する。また、本文は最初の問題と最後の問題を比較し、分析する。回答者が女性を表す言葉は分類される見込みだ。基本的に女性のモノ、中性のモノ、男性のモノ、この3つに分けれる。(添付にてアンケートをご参考まで) 実は、アンケートから見て、この5つのストーリーは弱さから強さまで排列し、撮影時間とは直接関係がない。人々はクエンティン・タランティーノの映画に5つのストーリーを鑑賞した後、女性に対する見方も影響を受け、女性に対するステレオタイプの印象が覆された。アメリカの参加者より、中国の参加者に対する影響はもっと大きかった。(添付にてアンケートを参考してください。)

実際に、クエンティン・タランティーノが監督した映画の女性のイメージはますます成熟し、全面的になっている。クエンティン・タランティーノはあるインタビューで、自分の映画は大きな映画として結ばれていると述べた。一つ一つの映画を通じて、クエンティン・タランティーノは女性に対する認識は全部豊かになり、視聴者もますます全面的で、鮮明になっている。第二部分に分析されたように、クエンティン・タランティーノは確かに男女平等だと考えている。

第四部分の結論では、アメリカのMETOO運動の中で、クエンティンがした事から見て、クエンティンは映画の内外の世界で一貫性を維持し、女性を非常に尊重する事を分かった。それに、クエンティンの映画に研究を通じて、女性のイメージを形成するよに、様々な方法がある事について分かってほしい。普通、平板な印象逃れる事を通じて、人に更に深い影響を与えることができる。これは中国の映画に参考になる。今、中国の映画に女性のイメージは比較的単一で、しかも異なる文化の表現に対して、依然として保守的で平板な印象を持つ。本当に理解し、再利用していなかった。クエンティンのように異なる文化の特徴を吸収し、文化の内包を了解したほうがいい。簡単に流用するのではなく、更にこれらの理解を自分の映画の中に入れ、自分の観点を加え、参考として、伝播する。映画作製人やプロデューサーの率先垂範及び裏表のない態度で、考えと価値観を伝える最も直接的な方法だ。